

# 苓甘姜味辛夏仁湯による 自発性異常味覚症例の治療経験

○陣内 賢 1) 2), 田中耕一郎 1), 奈良和彦 1), 千葉浩輝 1)

1) 東邦大学医療センター大森病院東洋医学科 (東京都大田区)

2) 新中野耳鼻咽喉科クリニック (東京都中野区)

## 緒言

- ▶ 自発性異常味覚とは、何も口腔内にないのに味を感じる状態である。
- ▶ 本疾患の治療ガイドラインはなく、著効例も少ない。
- ▶ 今回は苓甘姜味辛夏仁湯による自発性異常味覚症例の奏効例について病態考察を交えて報告する。



## 自発性異常味覚

- ▶ 原因不明の疾患
- ▶ 心因性、亜鉛不足の仮説がある。
  - ・高橋ら：自発性異常味覚に対するロフラゼブエチルの使用経験。日歯心身 21, 23-26, 2006
  - ・山崎ら：自発性異常味覚の臨床的検討。日歯心身 26, 57-63, 2011
  - ・富田寛：味覚障害の臨床—とくに自発性異常味覚と特異性味覚障害。脳の科学 24: 1049-1059, 2002

## 症例

23歳男性。身長 166cm 体重 75kg

X-11年から喘息で抗アレルギー剤を継続服用中。

X年5月に何も無いのに酸味を感じた。

ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯 5g/日を処方し、2週間で酸味が消失した。

X年11月に再度、1週間前から酸味を感じた。再度同処方を 5g/日おこなった。

すると再度2週間後には症状が消失した。

## 東洋医学的初見

喘息発作はなし。とくに暑がり寒がりの傾向はない。大きなストレスなし。

下痢をしやすい、常に整腸剤を服用している。食欲不振、胃痛ともになし

舌は歯痕なく淡紅色、厚白苔と舌下静脈怒張を認めた。

脈は沈。

## 処方選択

喘息が生来あり、厚白苔であることから、脾肺陽虚により

水滯が生じている判断で、苓甘姜味辛夏仁湯を処方した。

鑑別処方として、人参湯と小青竜湯が挙げられた。



## 自発性異常味覚の漢方治療

- ▶ 東洋医学では五行論から五味についての治療が考えられている(表1)。
- ▶ 現在の漢方治療では、茵陳五苓散や立効散を有効とする報告などがあるが、苓甘姜味辛夏仁湯が自発性異常味覚に有効であるという報告は見当たらない。
  - ・小川尚：自発性異常味覚の苦味(口苦)に対する茵陳五苓散の効果。日本味と匂学会誌 15(3), 497-500, 2008.
  - ・千葉ら：高齢者の自発性異常味覚に立効散が有効であった症例。漢方医学 27(2), 75, 2003.

自発性異常味覚の種類	伴っている症状	処方する漢方薬
苦味	感冒後 易怒性、季肋部腫脹感 便秘 胃もたれ、口がねばる	小柴胡湯 茵陳蒿湯、大柴胡湯 平胃散
甘味	食欲不振 疲労感 食欲亢進 便秘	六君子湯 補中益気湯 三黄瀉心湯
鹹味(塩辛い)	ほてり 冷え ほてり	八味地黄丸 牛車腎気丸 六味丸
酸味	食欲不振 ゲップ 上腹部の不快感 胃もたれ、口がねばる	半夏瀉心湯 六君子湯 平胃散
辛味	膿性痰	辛夷清肺湯

## 古典にみる苓甘姜味辛夏仁湯

- ▶ 苓甘姜味辛夏仁湯は『金匱要略』の痰飲欬嗽病を原典とし、「水去り嘔止み、其の人形腫るる者は、仁を加えて之を主る。」と述べられている。脾胃の陽気を回復し水飲が消退して嘔吐を停止し、さらに杏仁を加えて肺気を開き水飲を動かして浮腫を消す、という意図が伺える。

- ▶ 本症例は脾胃の気虚があり、唾液腺の湿を動かすために脾胃の陽気が必要で、さらに喘息があるために肺気を開くことで水飲が動き症状が消失したものと考察した。



## 口酸に関する古典の記載

- ▶ 『医学正伝』には「脾胃の気弱にして木は土位に乗じて口酸するものあり」という記載があり、肝脾不和でも口酸は生じる。さらに食滯と胃気上逆によっても口酸が生じる可能性があるとする。
- ▶ 『血証論』によると「口酸はこれ湿熱なり。炎天の羹肉(こうにく)は夜を過ごせばすなわち酸なるを覩て、すなわち酸は湿熱の化するところと知る。茵陳、木通、滑石、花粉、雲苓これを治し、あるいは蒼朮、黄柏、黄連、呉茱萸またこれを治す。」

## 結語

- ▶ 苓甘姜味辛夏仁湯による自発性異常味覚症例(酸味)の治療経験を初めて報告した。
- ▶ 1例の報告であるが、明確な効果が再現性を持って示された。
- ▶ 古典から、自発性異常味覚(酸味)が脾肺陽虚による唾液の阻滯状態と推測した。
- ▶ 古典の記載「口酸」の機序は肝脾不和、湿熱で今回の治療内容とは異なっていた。



一般社団法人日本東洋医学会  
利益相反(COI)開示

©陣内賢、田中耕一郎、奈良和彦、千葉浩輝  
演題発表内容に関連し、発表者全員並びに発表者全員の配偶者、  
一親等の親族及び生計を共にする者に開示すべき利益相反(COI)  
1)関係にある企業などはありません。